



アルムの丘から

第 33 号

発行日 平成29年 8月 7日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

アルム祭が7月23日(日)開催されました



フリーマーケット



メセナ市民交響楽団

当日は、あいにくの雨模様で、来客者が昨年より少なめでした。喫茶・軽食、ゲーム、フリーマーケットの各コーナーと、舞台上では、フラダンスのハーラウナーレイオナープアナニ、仁礼少年神楽の会、メセナ市民交響楽団の演奏がありました。アルム祭の最後には、参加者全員による恒例の大盆踊り大会を行いました。

仁礼少年神楽の会では、初めて小学生だけの獅子舞が披露され、小学生とは思えぬ演奏と踊りに、観覧者は真剣に見入っていました。

ゲームコーナーでは、入居者が、ボンボンつり、ボウリング、空き缶積みなどを行い、日常と違った体験に笑顔が見られました。

舞台へ出演して下さった皆様、フリーマーケット、ボランティア等の皆様ご協力本当にありがとうございました。



ゲームコーナー



仁礼少年神楽の会



ハーラウナーレイ
オナープアナニ

大盆踊り大会



着任の挨拶

介護老人保健施設 ウイングラス 管理者
診療所 クリニックニレイ 管理者

田幸 健司



本年4月からグリーンアルムに勤務することになりました。老健施設と診療所の医療を担当しています。よろしく申し上げます。

私の姓からお判りの方もあるかと思いますが、須坂市の出身です。森上小学校、墨坂中学を卒業しました。子供の頃の私の家は兼業農家で、畑は林檎を主に作っていました。こちらに勤め始めた時、食堂の窓から見える一面の林檎の畑が印象的でした。林檎の葉が鮮やかな新緑からしだいに濃く変わってゆきました。

五月の連休の頃には、畑一面が白い花に覆われました。1-2週間すると、畑は再び濃い緑に染まりますが、今度は隣の畑のネクタリンの桃色の花が一面に広がったのが眼に鮮やかに飛び込んできました。子供の頃の我が家の周りの風景と重なり、懐かしく感じられました。

私は医者となつて以来、主に神経内科を専門としてきました。40歳台から20年間ほど須坂病院で、神経内科の診療を中心に急性期医療に従事していました。こちらへ着任早々の診察の時に、新しく入所された方

ら、以前に須坂病院で私に診てもらったことがあると言われたこともありました。わざわざそう言われたのですからあまり悪い印象を（医療内容も？）与えていた訳ではなかったのかなと、冷や汗とともに、ひそかに胸をなでおろしました。今までの職場でも始めの頃は、私は一見とつきにくい、話づらいという印象だと言われることがありましたが、実はこちらでも緊張して身構えているだけです。この利用者の方のようになんか話しかけていただき、施設の皆様と親しく仕事をしたいと思っています。

当施設へ来る前5年間ほどは、上田市にある鹿教湯病院というリハビリテーション専門病院に勤めていました。そこでは、急性期リハ棟の患者の診療のほかに、慢性期リハや神経難病患者を対象とした障害者施設棟も担当していました。リハビリの期間が過ぎた後の行く先として社会復帰や在宅生活ができる人ばかりではなく、老健施設や特別養護老人ホームへ入る方も少なくありませんでした。そういう経験から、医療と福祉の世界に連続性を感じ、親しみを持っていました。福祉事業に対する理解も少しはあると考えていましたが、実際にこちらの世界で働いてみると、いろんな面で戸惑うことも少なくありません。これから、徐々に、新しい環境に慣れ、福祉の制度を学習して、本施設に少しでもお役に立ちたいと思っています。皆様の忌憚のないご指摘や、ご指導をお願いします。

仁礼花火大会



毎年7月の中旬に、仁礼にある高仁神社の御祭礼が行われます。その中で、神楽が神社に宮入る際に、花火が打ちあがります。その花火は施設の目の前で見るができます。

そのため、特養グリーンパルベルでは、毎年、花火が打ち上がる時間に合わせ、ご利用者と職員が一緒に外に出て、夜空にきれいに打ちあがる花火を見学しています。

今年も去る7月15日の土曜日に行われました。21:00頃打ち上がるため、少し夜遅い時間ですが、パルベル入所者約50名のご利用者と職員15名ほどで、社有車駐車で夜空に色とりどりに打ちあがる花火を見学しました。

例年だと少し肌寒く感じるが多かったのですが、今年は昼

間から真夏日になるほどの気温であったため、空気が暖められてちょうど良い気温の中で見る事ができました。

全部で50発程度の花火ですが、目の前で打ちあがる大きな花火を見て、ご利用者、職員ともども夏が来たことを実感します。

毎年行われている花火は、施設社有車駐車場、その下のくつろぎ荘駐車場から、見上げることなく見学できます。誰でも自由に見学できますので、皆様是非真っ暗な夜空に色とりどりに打ちあがる花火をご覧になってください。



編集後記

梅雨が明けたという発表があり、これから暑い夏がくるかなと思っていたら、また湿度が高く、ジメジメした蒸し暑い日が続いています。今年の梅雨は何となく入って、雨も降らず毎日30℃越えの真夏日で、いつの間にかに梅雨明け宣言でも、その後は梅雨が戻ってきたみたいなきげでなんだかすっきりしないように感じます。

ここ数年、ゲリラ豪雨という言葉がニュースの天気予報で流れていきます。毎日のように日本列島のどこかで雷雲が発生し、短時間大雨情報が発表されています。今年は、九州や東北で川の氾濫や土砂災害で死者・行方不明者を出す水害が発生しています。

昔は、台風などの上陸で川が氾濫することはありました。私も何年前に、千曲川の増水で通勤路を閉鎖されて通勤に苦労した経験がありますが、短時間で川が氾濫するなんてすぐに思いつかないし、防ぎようがないと思います。今はスマートフォンのおかげにより情報をしっかりとつかめる時代になりました。いつゲリラ豪雨がくるかわからないと思うので、情報を常に確認しながら、ゲリラ豪雨に備えたいと思います。

私はあまり暑いのが好きではありませんが、ジメジメとした蒸し暑いのはもっと嫌なので、はやくカラッと気持ち良く晴れる夏が来てほしいと思います。また、熱中症等に十分注意を行い、細かな水分補給などをしっかりと行い、暑い夏を乗り越えていきたいと思えます。

(志原)